

## 農業者年金に加入しましょう

農業者年金制度は、農業者の老後生活の安定と福祉の向上および農業担い手の確保を目的とした制度です。

農業者年金の特徴は、「自分が掛けた年金は確実に受給できる」という掛け損のない積立方式となっていることです。

また、認定農業者で青色申告をしている方など、農業の担い手となる方には、大変有利な政策

支援（国から最高1万円の保険料補助）を受けることができます。

国民年金加入者で農業に年間60日以上従事する60歳未満の方はどなたでも加入できますので、後継者や配偶者の方にもお勧めします。

加入申し込み手続きは、JAきたみらい訓子府地区事務所ふれあい相談グループとなります。

○問合せ JAきたみらい訓子府地区事務所  
(☎ 47-4824)

農業委員会 (☎ 47-2204 役場2階 窓口2番)

## 気をつけよう 水の事故

夏を迎え海や川、プールに遊びに行く機会が増える時期になりました。しかし、水のある場所に行くことで水による事故が増えているのも現状です。

ルールを守り楽しい夏にしましょう。

### ●水の事故を防ぐポイント

- ・危険と思われる場所や、遊泳禁止場所で泳がない
- ・釣りやボートなどで水辺に行くときは、必ずライフジャケットを着る
- ・できるだけ複数で泳ぐ

- ・気象状況に注意し、天候が悪化したら泳がない
- ・体調が悪いときやお酒を飲んだときは泳がない
- ・水場での注意事項は絶対に守る
- 子ども連れの方への注意事項
  - ・子どもだけで水場へは行かせない
  - ・遊泳中や水遊びをしている間は目を離さない
  - ・浮き輪などを使用していても安心しない
  - ・近場で遊んでいても安心しない

住宅用火災警報器を設置しましょう  
～平成23年6月から設置義務化～

■問合せ 消防署訓子府支署 (☎ 47-2419)

## 平成28年度自衛官募集

自衛隊帯広地方協力本部北見地域事務所 (☎ 23-6826)

募集種目	資格	受付期間	1次試験	2次試験
一般曹候補生		7月1日(金)～9月8日(木)	9月16日(金)・17日(土)	
自衛官候補生	男	年間を通じて	9月24日(土)・25日(日)	
	女		28日(木)・29日(金)	
航空学生		7月1日(金)～9月8日(木)	9月22日(木)	
防衛医科大学校	高卒(見込)21歳未満	9月5日(月)～9月30日(金)	10月29日(土)・10月30日(日)	
医学科学生			10月15日(土)	
看護科学生				
防衛大学校学生		9月5日(月)～9月30日(金)＝前期	11月5日(土)・6日(日)＝前期	

## 災害で被災された皆様にお見舞いを申し上げます

◇東日本大震災義援金(平成29年3月末まで受付) 251万3,910円(平成28年5月末現在)

◇平成28年熊本地震義援金 7万5,182円(平成28年5月末現在)

熊本地震で被災された方の義援金募集を平成29年3月末まで延長しました。

町民の皆さんの変わらぬ支援をお願いいたします。

町社会福祉協議会(☎ 47-3536 総合福祉センター内)

## 下水道汚泥成分分析結果をお知らせします

町では、下水道から出る汚泥を脱水し、肥料としていますが、その肥料を希望する農家の方に無料で運搬しています。

汚泥肥料は、農産物に有益なチッ素、リン酸などの有機質が豊富で毎年400トン程度が農地還

元されています。

汚泥肥料の成分分析結果をお知らせしますので、汚泥肥料の農地利用をご検討ください。

汚泥肥料は、肥料取締法の規定に基づき、チッ素やリン酸などの肥料分、有害物質の成分分析を行い、法令の基準値内となったものを肥料「アグリコン」として、農林水産大臣登録しています。

利用のご相談は、上下水道課にお問い合わせください。

### 汚泥肥料の成分

【有害成分率】

単位：%

【肥料成分率】 単位：%

項目	平成28年分析結果	平成26～28年分析結果平均
チッ素全量	1.10	1.01
リン酸全量	0.66	0.57
カリウム全量	0.07	0.07
炭素チッ素比	5.00	5.30

※分析結果は現物値

項目	平成28年分析結果	平成26～28年分析結果平均	含有を許される最大量(肥料取締法)
ヒ素	0.00018	0.00022	0.005
カドミウム	0.00009	0.00008	0.0005
水銀	0.000017	0.000018	0.0002
ニッケル	0.0011	0.0008	0.03
クロム	0.0006	0.0012	0.05
鉛	0.00050	0.00059	0.01

※基準値の1割程度以下の含有量

※分析結果は乾物値

汚泥肥料の農地利用をご検討ください

■問合せ 上下水道課下水道係 (☎ 47-2118 役場1階 窓口5番)

## 農業者の皆さまへ 農業用廃プラスチック類一斉回収

本町での一斉回収を以下のとおり実施します。(なお、秋の回収は北見市西相内の1か所で集約して行われるため、町広報ではお知らせしませんので、ご注意ください)

下表の受入区分ごとにトラックスケールなどを用いて排出者ごとに排出重量を計測することになります。

そのため、庭先でのトラックへの積み込みの際、受入場所でスムーズに荷降ろしできるように受入区分ごとに分けて順番に積載するなどの注意が必要です。

### ■受入日時 7月8日(金)

9時から15時30分まで

(※12時から13時を除く)

朝は混雑が予想されますので、午後からの搬入をお勧めします。

■受入場所 小麦乾燥貯蔵施設計量棟前(徳波)

■受入区分・荷姿など 下表の①、②、③については、処理委託先が異なるため、必ず分別の上、指定された荷姿で排出願います。また、排出するすべての梱包物に「農協名および氏名」を記入した荷札を付けてください。

■その他 受入区分の詳細やその他一斉回収に関するお問い合わせは、JAきたみらい企画振興グループ(☎ 32-8786)までお願いします。

受入区分	左の具体例	荷姿	重量測定
①塩化ビニール	「農ビ」マークのあるハウス用ビニールなど	フレコンに入れ排出(②、③とは別のフレコンに)	トラックスケール
②農ポリ(ポリオレフィン)	POフィルム、農ポリ、マルチポリ、ラップフィルム、肥料袋、洗浄済農業空容器(空袋、ポリ容器)など	フレコンに入れ排出。ただし、フレコン1個の重さの目安は100kg程度(①、③とは別のフレコンに) 農業空容器(空袋、ポリ容器)は水で3回以上洗浄し分別したものに限り排出可	トラックスケール
③農薬空容器	農薬・除草剤の空容器(空ビン、空袋、ポリ容器、アルミハケ容器)	フレコンに入れ排出(①、②とは別のフレコンに)	だいたいかり台秤